



まちだ史考会 第91回講演会のお知らせ

演題：「蔦屋重三郎と寛政期の浮世絵」

講師：大久保 純一先生 町田市立国際版画美術館館長

日時：2025年10月11日（土）14：00～16：15

開場 13：30（気になる方はマスクの着用をお願いします。）

場所：町田市民フォーラム・3階ホール

内容：NHK 大河ドラマの「べらぼう」が放送中で、例年になく浮世絵への関心が高まっています。江戸出版界の風雲児とされる蔦屋重三郎（蔦重）は、浮世絵の出版でも大きな役割を果たし、彼のもとから、美人画の喜多川歌麿、役者絵の東洲斎写楽といったすぐれた絵師が生み出されました。この講演では、浮世絵を中心として出版界における蔦重の足跡をたどるとともに、歌麿や写楽の作品の歴史的意義についても考えてみたいと思います。

- 〔経歴〕
- ・1985年 名古屋大学文学部助手
 - ・1987年 東京国立博物館研究員
 - ・2000年 国立歴史民俗博物館教授
 - ・2007年 同教授(2025年3月まで)
 - ・2019年より町田市立国際版画美術館館長
 - ・2025年よりすみだ北斎美術館館長
 - ・現在 町田市立国際版画美術館館長およびすみだ北斎美術館館長

〔主な著書・共著〕

- ・『広重と浮世絵風景画』2007 東京大学出版会
- ・『カラー版 北斎』(岩波新書) 2012年 岩波書店
- ・『浮世絵出版論 大量生産・消費される〈芸術〉』2013 吉川弘文館
- ・『歌麿』(ジャパノロジーコレクション) 2024 KADOKAWA
- ・『広重作品集』2024 東京美術 他多数

参加費：500円（会員）
700円（一般）

定員（188名）

一般の方は下記連絡先に電話またはメールにて事前に申し込んでください。席に余裕のある場合は、当日会場にても受け付けます。

締切10月10日

主催：まちだ史考会

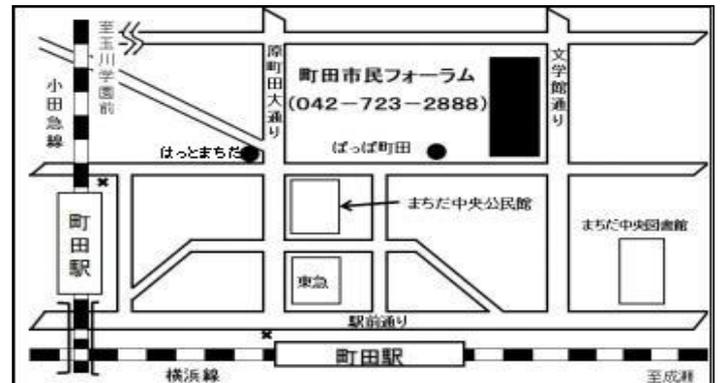
会長 竹澤 秀雄

<連絡先> 電話 越地 042-782-6055

(留守電の場合は、お名前と連絡先を入れてください。)

申込み用フォーム

メールでの申し込みは、
こちらからどうぞ



「『まちだ史考会』のホームページ」にて史考会の活動の様子や、情報を発信しています。緊急の場合の情報もあります。活用してください。

まちだ史考会 HP をご覧ください

<https://machida-sjkoukai.tokyo.jp>

まちだ史考会

検索

